

平成25年 第2回(6月)志免町議会定例会一般質問通告書

通告順

番号	質問者	質問時間	件名	要旨	具体的質問内容	質問の相手
1	吉田大作	15分	1. 風疹について。	(1) 近年稀にみる大流行の風疹についての認識、対応。	① 現在流行中の風疹の認識は、また、その対応は。 ② 予防接種等の普及啓発は。接種率は。 ③ 緊急性を要すると思われる、対策と今後の展望は。	町長
2	牛房良嗣	30分	1. 滞納11億円対策。提案、FP方式の取入れを。 2. 経済格差を教育格差につなげない。提案、無料学習支援室の創設を。 3. 志免町はアジア世界の玄関口。提案、英語指導のできる外人講師の採用。	(1) 滞納の現況(平成23年度)、平成24年度の改善対策と成果。 (1) 経済的に厳しい環境下の児童、生徒を対象に分かる授業に徹し、向学心を維持、有為な人材の育成に寄与。 (1) 外人嘱託講師を採用し、右記の指導を担当。	① 平成23年度の町税、国保税、上下水道料金(受益者負担金)の未収状況。 ② 改善のための方策にFP方式の取入れを。 ① 国庫補助金(3分の2、2分の1)の活用。 ② 校区毎に創設。 ③ 講師[国、算(数)、英]は定年退職者及び町民より公募。 ① 若手職員に英会話の取得。 ② 小学校教員に英語力の取得。 ③ 保育園、小学校低学年の子どもたちへの英語指導についての相談役。	町長 町教育長 町教育長
3	助村千代子	30分	1. 困難を抱えた子どもの支援について 2. 健康と食について	(1) 経済的や家庭環境が理由で学習面で困難を抱える子どもたちに、学習支援や生活支援(養育相談・生活習慣の改善など)が必要。 (生活保護受給世帯の子ども) 準要保護、生活保護境界線上世帯の子どもなど (1) 私たちにとって毎日欠かせない「食」をめぐる様々な問題が起こっています。栄養バランスの偏った食事や不規則な食事の増加などに起因し、肥満や生活習慣病(がん、糖尿病など)の増加が大きな問題となっています。健康で生き生きした生活を送るためには、食習慣の見直しが必要。	① 生活保護受給世帯の子どもたちは、経済的な理由で塾に通えないことなどから、受給していない世帯の子どもたちに比べて高校進学率が低い傾向にある。学習の機会が損なわれることは、将来の可能性と選択肢が制限されてしまうことになる。このことは、将来の貧困の連鎖に繋がる。子どもたちの未来のために、できうる支援は惜しまずすべき。 i 第一段階として、中学生の学習支援の取り組みを。 ii 年少期の段階からの支援の取り組みを。 iii 経済的困難な家庭の調査と分析、関係課が連携し困難克服のための支援の取り組みを。 ① 生活習慣病は減ったのか。 ② 高血圧は推定3500万人、まさに国民病です、減塩の取り組みを。 ③ 食育推進計画を策定し住民・地域・食に関わる関係機関・教育機関・行政が一体となり食習慣の見直し、食育を推進していくことが必要。 ④ 学校給食に毎日当たり前のように出てくる牛乳、栄養もカロリーも行き届いている現在、低脂肪牛乳などへの変更も考えるべき。また、牛乳について学ぶ人も増え牛乳を必要と考えない人、牛乳が飲めない児童生徒もいるこのようなことを考慮し学校給食の牛乳は選択制にすべきと考える。	町長 町教育長 町教育長
4	堤久美子	20分	1. 行政機構について。	(1) 地域交流課の設置見直しを。	生涯学習1号館に地域交流課を設置して2年になる。 ① 本庁舎から離れた生涯学習1号館に置くメリットは何か。 ② 行政経営とは(今までの行政運営を「管理」から「経営」に転換し、民間の優れた経営理念や経営手法を積極的に取り入れながら、町民の満足度が向上するよう、町民の視点にたち、成果を重視した行政活動を展開していくこと)とある。民間の優れた経営理念・経営手法をどう捉えられているのか。 ③ 各課が責任を持って事業を実践していくことは大事であ	町長

			2. 地域包括支援について。	(1) 安心して暮らせるまちづくりを。	<p>るが、生涯学習1号館の別棟に大事な事業分掌を所管する課を置く必要があるのか、係り等でよいのでは。</p> <p>④ 地域交流（住民と行政、商工農団体等）のため、FBの講習会は必要だが、まだ検討段階か。</p> <p>① 再度高齢者福祉施設望山荘の今後は。</p> <p>② 認知症サポーター養成講座の今年度の事業計画は。</p>	町長
5	古庄信一郎	30分	1. 緑地環境保全の現況と課題、今後の展開について。	<p>(1) 志免町における土地と緑地の現況について。</p> <p>(2) 緑地保全の課題について。</p> <p>(3) 緑地保全の今後の展開について。</p>	<p>① 志免町の緑地保全への基本的考え方は。</p> <p>② 緑地の保全・緑化の推進に関する基本計画、緑の基本計画は志免町にあるのか。</p> <p>③ 志免町の市街化区域と市街化調整区域の面積及び、過去10年の推移は。</p> <p>④ ③に対する所見と将来への基本的考え方は。</p> <p>⑤ 都市計画区域の面積は。</p> <p>⑥ 志免町の緑地保全林地区とは。 ・場所 ・面積 ・協力所有者の数と比率 他</p> <p>⑦ 保全林の買取りの推移は。</p> <p>⑧ 都市公園とその他公園緑地の違いと現況について。 ・指定地区と名称 ・面積 ・過去の推移 他</p> <p>⑨ 校区別又は地域別緑被面積・緑被率は。</p> <p>⑩ 福岡都市圏自治体での緑被面積・率の現況について。</p> <p>① 現況における問題点課題は何があるか。</p> <p>② 緑地保全地域での行為の規制と対応について。</p> <p>③ 条例での「緑地協定」の現況と推進は。</p> <p>④ 条例・規則・要綱での矛盾点について。 ・条文 ・覚書 ・補助金 ・その他</p> <p>① 第5次総合計画他の検証。</p> <p>② 緑地保全林地区での未買取り地への対応について。</p> <p>③ 緑地保全をどう展開していくのか。 (将来像・目標・施策)</p> <p>④ 市民緑地制度他、諸制度の検討。</p>	町長
6	丸山真智子	30分	<p>1. 学校の諸課題について。</p> <p>2. 地域支援事業（介護保険）での家族介護支援事業について。</p> <p>3. 選挙事務について。</p>	<p>(1) いじめ問題と食物アレルギー事故への対応、取り組みは進んでいるのか。</p> <p>(1) 在宅介護を支えている家族支援を充実させるべきではないのか。</p> <p>(1) 職員手当での課題や開票時間短縮等の課題解決について。</p>	<p>① 全国でいじめによる児童・生徒の自殺が相次いでいるが、防止策を徹底したい。 i 実態把握について。 ii 対応策について（子どもの権利条例との連携も） iii ロールレタリング手法の取り組みについて。 iv 補助教員について。</p> <p>② 食物アレルギーで死亡事故が起きている。 i 我が町の対応、対策について。</p> <p>① 家族介護支援事業 教室開催について。</p> <p>② 認知症高齢者見守り事業 ボランティア等の育成は進んでいるのか。 ポイント制の導入について。</p> <p>③ 家族介護継続支援事業 介護用品の支給、介護者相互の交流会等の開催の充実について。</p> <p>選挙では「正確かつ迅速」が基本</p> <p>① 期日前投票、投開票での職員体制、手当への課題について。 学生バイト等で担える部分はないのか。</p> <p>② 開票時間の短縮への取り組みについて。</p>	町教育長

7	川崎博啓	30分	1. 内水対策及びインフラ整備について。	(1) 調査及び計画について。	<p>① インフラについて橋梁は長寿命化計画として調査が進んでいるのは知っている。しかし、その他の公園、道路(村中を走る生活道路)、水路については調査及び改修計画はどうなっているのか。</p> <p>② 学校の耐震化は進んでいるが、その他公共の建物の耐震化計画及び改修工事の計画はどう考えているのか。</p> <p>③ 不燃物跡地の今後の取り扱いについて。</p>	町長
8	二宮美津代	30分	1. 志免町子どもの権利条例。 2. 志免町みんなの参画条例。 3. 志免町がん検診。	<p>(1) 意見表明や参加する権利について。</p> <p>(1) 住民参画について。</p> <p>(1) [新]前立腺がん検診PSA検査について。</p>	<p>① 条例制定に当たって、子どもを「権利の全面的な主体」と捉え、子どもの側に立って、子ども施策・事業を推進することが大事とされています。 子ども会議の設置は条例で規定されてはいませんが、定期的に子どもの意見を聴く場を設けるべきと考えます。 これ迄、中学生議会・子どもとの懇談会の場が設けられましたが継続されていません。 自己決定のできる子どもを育てる観点からも、十分な配慮がいていると思っています。子どもの参画をコーディネートできる専門家の育成も含め、町長のご見解を伺いたい。</p> <p>① より多くの住民の意見を集める取り組みと検証 i パブリックコメント実施数とコメント数。 ii ワークショップ公募、人数の確保。 iii アンケート実施、回答数。 iv モニター制度、登録者数。</p> <p>② 住民参画は政策形成等のできるだけ早い時期から行うものと規定されています。適切な時期とは。 検討している段階での意見は取り入れられているのか。</p> <p>③ 庁議・経営会議の公開・公表を。</p> <p>① 今年度より各がん検診の自己負担をお願いすることとなった。それぞれの検診項目で負担額が違う(集団・個別でも)その根拠と特に前立腺がんが再度項目に入れられたが高額な設定(2,100円)となっており、対象外(生活保護、住民税非課税、障害1・2級の方)なども設けられている。早期発見、治療を医療費の削減、受診率向上につなげるためにも検査費用の再考を。</p>	町長
9	末藤省三	30分	1. 防災について。 2. 健康について。 3. 保育について。	<p>(1) 志免町地域防災計画の充実について。</p> <p>(1) インフルエンザ対策。</p> <p>(1) 待機児童対策。</p>	<p>① 防災計画の概要版の町民配布。 ② 災害備蓄の充実(自家発電装置等の設備)。 ③ 原子力災害に対する避難計画について。</p> <p>① 鳥インフルエンザの対策について、特別措置法(行動計画はどのようになっているのか)。 ② 風疹の広がりについて予防対策。 ③ 予防接種の助成について。 ④ 妊産婦への徹底した対策を。 ⑤ メタボ健診低迷の対策は。 ⑥ ノロウィルスの対策について。</p> <p>① 待機児童解消の対策。 ② 保育への株式会社参入に対してどのように考えているか。</p>	町長